

令和4年度 学校教育活動点検アンケート 集計結果

港区立六本木中学校

このアンケートは令和4年12月8日から令和4年12月20日にかけて「がくぷり」又は「文書」で行われたアンケートです。244名中87名の方から回答をいただきました。(回収率 36%: 昨年比±0%) アンケートへのご協力ありがとうございました。

回答は、A～E の5段階でしたが、集計は、肯定的評価 (A+B)、否定的評価 (C+D)、わからない (E)で集計させていただきました。

昨年比 ↗↗: 10%以上上昇 ↗: 5%~10%上昇 ↘↘: 10%以上下降 ↘: 5%~10%下降
 →: -5%~+5%ほぼ変わらず

ID	質問	肯定	否定	わからない	
1	学校経営計画、学年経営方針がわかりやすい	84% →	10%	6% →	
2	学校だより、学年だより、ホームページなどの情報で学校の様子がよくわかる	97% ↑	1%	2% →	
3	電話をかけた時や学校へ訪問した際の教職員の対応が丁寧である	98% ↑	2%	0% →	
4	教職員はPTAや地域の活動に協力的である	82% ↗↗	2%	16% ↘↘	
5	学習のねらいや内容が明確な授業が行われている	74% →	11%	15% →	
6	少人数授業において、生徒が進んで学習する姿が見られる	68% →	9%	23% →	
7	ゲストティーチャーを招いた授業や学習が計画的に行われている	89% →	2%	9% →	
8	授業では、話の聞き方や正しい姿勢での態度がきちんと指導されている	68% →	18%	14% ↓	
9	表情が明るく生き生きと生活している生徒が多い	85% →	7%	8% →	
10	生徒はあいさつができ、服装など身だしなみも整っている	83% ↓	7%	10% ↑	
11	登下校時には、マナーや学校のきまりを守り通学している	71% ↓	16%	13% →	
12	いじめの早期発見・早期解決のために生活アンケートが定期的に行われている	72% →	8%	20% ↓	
13	不登校の予防や学校生活への適応のために「なんでも相談」等の相談活動が効果的に行われている	56% ↓	11%	32% →	
14	進路説明会の行われる時期や内容が適切である	83% →	5%	13% →	
15	職業調べ学習等の進路選択に向けた学習や取り組みが行われている	80% ↑	6%	14% →	
16	道徳授業地区公開講座が周知され、内容が充実している	75% ↘↘	5%	21% ↗↗	

17	入学式や卒業式などに生徒が規律正しい態度で臨んでいる	91% →	1%	8% →	
18	部活動では、各自が目標をもって意欲的に取り組んでいる	82% →	2%	16% ↑	
19	不審者対応、ハイテク犯罪防止等にかかわる取り組みが行われている	84% ↑	3%	13% ↓	
20	玄関や廊下、教室等の清掃がよくなされていて気持ちが良い	92% →	1%	7% →	
21	給食は、安心・衛生、栄養、おいしさに配慮し、食育に係る話題の提供がある	80% →	13%	7% →	
22	施設、設備の不備は放置されずに、すぐ改善されている	66% →	3%	31% →	
23	「六中タイム」やテスト前の課題を通して、学習の振り返りや家庭学習の習慣化が図られている	77% →	18%	5% →	
24	タブレットは効果的に利用されている	82% →	13%	6% →	
25	新型コロナウイルス感染症に対する対策が適切に行われている	82% ↓	5%	14% ↑	
26	運動会は、適切に運営されている	86% 新設	5%	9% 新設	
27	合唱発表会は、適切に運営されている	95% 新設	1%	3% 新設	
28	各教科の学習評価は適切に行われている	77% →	6%	17% →	

今年度もコロナ禍における学校生活を強いられた1年となりました。そんな中でも港区のガイドラインに従って、できる限りコロナ前の六本木中学校に近づけていく方法を探りながら学校運営を行ってまいりました。いただいたアンケート結果から3つに分けて改善点を説明いたします。

1 説明不足を改善し、学校の取組を丁寧にお伝えします。(1, 13, 16, 21, 22)

学校経営方針については、今年度の重点を明確にお伝えすることで、より分かりやすく保護者の皆さまに説明いたします。

また、わからないという回答が多かったことについては、学校だより、学年だより、公式ツイッター等での情報発信を継続するとともに、「学校教育活動点検アンケート」の質問項目を年度当初に配布し、学校公開や三者面談時に確認していただけるよう改善いたします。

2 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう学習指導の改善を図ります。(5, 6, 23, 24)

令和5年度・6年度は港区の研究奨励校の指定を受け、「主体的な学び」をキーワードに授業力向上・学力向上を目指して研究を行います。この研究を通して、教員は「授業改善」を進め、生徒にも「授業の受け方」を考えさせ「わかった」「できた」と達成感を得ることのできる授業を目指します。

また、学力の定着を図るために家庭学習の在り方やタブレット端末の効果的な利用法についても研究を進めてまいります。

3 マナーやルールを順守する生徒の育成を目指して生徒指導の改善を図ります。(8, 11)

本校では、「六本木中学校のモットー」として「あいさつをする」「時間を守る」「しっかり話を聞く」の3つを学級や校内に掲示し、指導を行っています。授業中の話を聞く態度については、研究の中でも取り上げ、魅力ある授業を行うとともに、生徒に授業を受ける時の態度はどうあるべきか考えさせ、改善を図っていきます。

また、登下校時のマナーやスマートフォンの使い方については、課題として認識しております。繰り返し公共のマナーについて指導してまいります。あわせて登下校時の見回りを行ってまいります。